

歯科衛生士のページへ
ようこそ！



歯科衛生士からのごあいさつ

当院歯科衛生士は5名在籍し、地域の歯科医院では適応が難しく、診療室に入れない知的能力障害や自閉症スペクトラム症の方や肢体不自由の方々の、口腔ケア指導や診療補助業務に携わっています。外来だけでなく、病棟や併設施設に出向いての口腔ケア指導や、施設職員向けに口腔ケアの講話も行っています。

また近年、在宅で医療的ケアを施行する方も多く来科され、呼吸状態など全身に目を向けての口腔ケアや診療補助にも携わる一方、摂食嚥下障害にも対応しております。

ここでは、これらの日々の業務を写真とともに紹介します。

(※写真中の患者様には承諾を得て掲載しています。)

歯科衛生士一同

私たちの仕事を紹介します



私たちの業務内容 目次



- ・ **メンバー紹介**
- ・ **当科の感染対策について**
- ・ **診療室をご紹介します！**
- ・ **診療への導入支援、診療補助**
- ・ **診療室での歯みがき指導**
- ・ **施設・病棟での個別の口腔ケア指導**
- ・ **重症心身障害児（者）への食支援**
- ・ **施設職員への口腔ケアに関する講話**
- ・ **歯科衛生士学校学生の受け入れ**
- ・ **関連学会、研究会での研究発表**

メンバー紹介

常勤



田中恵（主任）

卒年：1994年3月
資格：日本障害者歯科学会
認定歯科衛生士
摂食嚥下リハビリテー
ション学会認定士



永坂梨奈

卒年：2016年3月
資格：日本摂食嚥下リハビリ
テーション学会認定士

非常勤



鴨狩たまき

卒年：1986年3月
資格：日本障害者歯科学会
認定歯科衛生士



川井玖瑠実

卒年：2017年3月



富田由紀恵

卒年：2000年3月

当科の感染対策について

飛沫対策として「口腔外バキューム」を使用しています
またスタッフは清潔操作を徹底し診療中は
「N95」マスクを着用しています

口腔外
バキューム



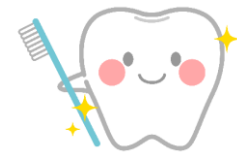
N95マスク



フェイスシールド



診療室をご紹介します



動画で診療の流れをご紹介します！



診療の導入支援、診療補助



皆さんにとって歯医者さんはどんな所ですか？
私たちは少しでも安心して治療を受けられるようお手伝いをしています。



「これから歯磨きをしますね」
「最近の様子はどうですか」など
話しかけながら、説明し、
安心感を与えます

不安感の強い方には、すぐ診療ではなく
まずは歯みがき！治療中も話しかけます。
日常やっていることの延長に歯医者さん
はあります



診療室での歯みがき指導

口の健康維持には何よりも毎日の歯みがきですが、誰にも磨きにくいところがあります。どうして磨きにくいのか、どうしたら磨けるようになるか、保護者のどんな協力が必要か……一緒に考えています。



模型を使って視覚化したり
数をかぞえたりしながら
繰り返し練習して
家での習慣化をめざします



お母さんや施設職員さんと
一緒に口の中を見ながら、
介助磨きのポイントを
お伝えしています



重症心身障害児(者)病棟での口腔ケア指導

重症心身障害児・者病棟に定期的に訪問し、適切で安楽なケア方法を提案したり、看護師やセラピストと相談ながら個別対応の指導を行っています。



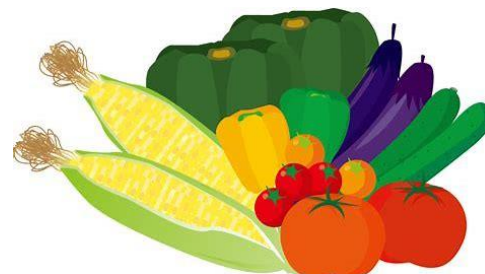
看護師や介護職員に、
日常の口腔ケアの方法
をアドバイスしながら、
安全にできる様に
一緒に考えます



重症心身障害児(者) への食支援

食べる時のお口の機能はそれぞれの障害児(者)によって違います。
多くの障害児(者)に安全に食べることを楽しんでもらえるよう
摂食嚥下サポートチームの一員として多職種と一緒に取り組んでいます。

「今日の食事は喜んで
くれるかな」
「食べやすいかな」と
チームで考えます。



障害者入所施設で口腔ケアの講話

親元から離れ、施設やグループホームで共同生活をする
障害者の歯みがきをどのように支援したらよいのか
施設職員の方に口腔ケアの重要性・方法をお伝えしています。



口腔ケアの重要性や歯ブラシ
選びのポイントなどを説明

口腔ケアの方法を
デモンストレーション



歯科衛生士学校の学生受け入れ

Covid-19のまん延により病棟への見学実習などは中止していますが、現在も歯科衛生士学校の学生さんの受け入れをしております。

近年、気管切開・胃瘻など医療的ケアが必要な重度の障害の方が増加しています。口腔ケアをどう進めるのか、その際の配慮等を歯科衛生士学生にも見聞きしてもらい、将来のために学んでいただきます。



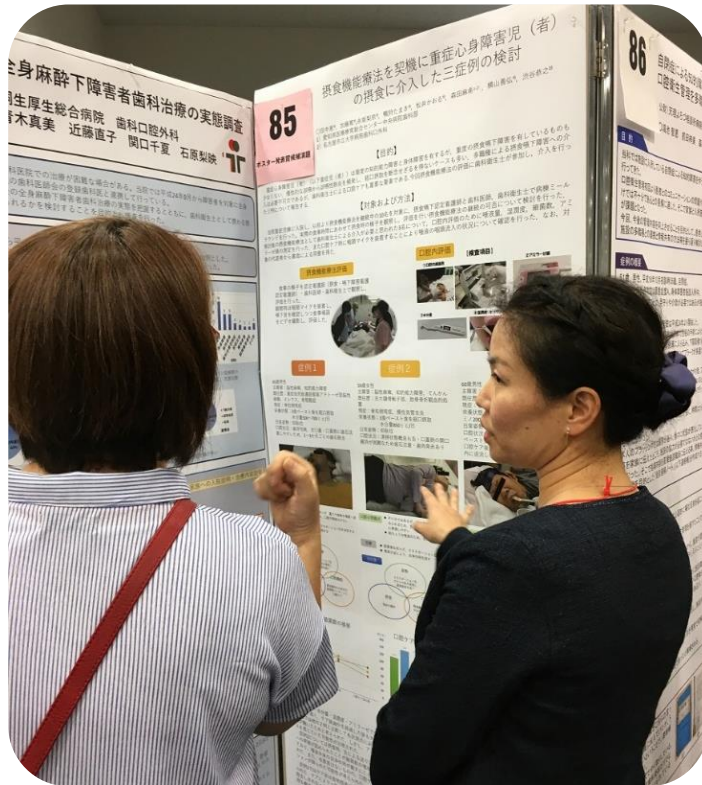
- ・どんな方かな？
- ・お口はどうか？
- ・歯科衛生士さんは何を
しているのかな？

初めての場所で緊張しますが、
熱心に見学しています。

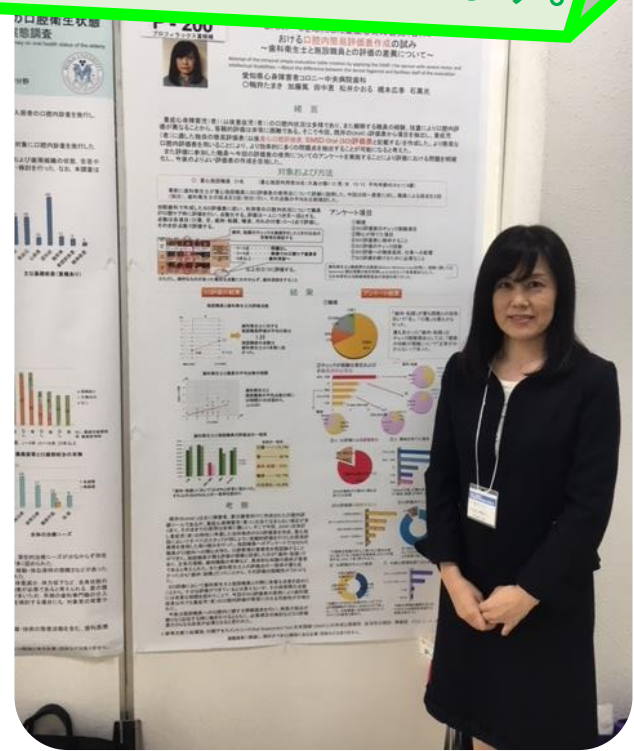


関連学会での研究発表・情報発信

毎年の障害者歯科学会などで、歯科衛生士の日ごろの実践報告や研究成果を発表したり、さまざまな場で情報発信をしています。
最近ではオンラインでの発表とのハイブリッド開催が主流になってきています。



歯科衛生士の実践の研究や報告を発表し、質問を受けたり、他の病院の取り組みを学んだり・・・してフィードバックしています。



関連学会での研究発表・情報発信 ①

2017～2019年の研究、発表内容をご紹介します。

年月日	演題名	発表者	学会	場所
2017/10/27-29	国際生活分類(ICF)に歯科衛生ケアプロセスの手法を用いて多職種連携を行った一例	田中恵	第34回日本障害者歯科学会	福岡
2018/11/16-18	当科における過去14年のブラッシング指導の取り組みとその有効性について	松井かおる	第35回日本障害者歯科学会	東京
2019/9/14-16	摂食機能療法を契機に重症心身障害児(者)の摂食に介入した三症例の検討	田中恵	第14回日本歯科衛生学会	愛知
2019/9/20-21	摂食機能療法を契機に重症心身障害児(者)の摂食に介入した三症例の検討	田中恵	第45回日本重症心身障害学会	岡山
2019/11/22-24	摂食機能療法を契機に重症心身障害児(者)の摂食に介入した三症例の検討	田中恵	第36回日本障害者歯科学会	岐阜

関連学会での研究発表・情報発信

②

年月日	演題名	発表者	学会	場所
2021.8.19～ 8.21	重症心身障害児(者)の濃厚流動食摂取後に う蝕が多発した3例への対応	田中恵	日本摂食嚥下 リハビリテー ション学会	名古屋市
2021.9.25～ 10.11	歯ブラシにおける飛沫飛散に配慮した口腔ケ ア方法の再考	永坂梨奈	日本障害者歯 科学会	横浜市(web 開催)
2021.9.25～ 10.11	重症心身障害児(者)における口腔内評価表 (SMID Oral(SO)評価表)運用4年後の報告	鴨狩たまき	日本障害者歯 科学会	横浜市(web 開催)
2021.12.10 ～12.11	飛沫飛散に配慮した口腔ケア方法の再考	永坂梨奈	第46回日本重 症心身障害学 会学術大会	オンライン開 催
2022.2.28	濃厚流動食の経口摂取により口腔内環境の 変化を生じた重症心身障害児(者)の4例	田中恵	日本障害者歯 科学会	日本障害者 歯科学会誌 第43巻第1号: 40－47

おわりに・・・

当院歯科衛生士がどんな業務をしているか
見ていただきありがとうございました。

いかがでしたか？

これからも歯科診療を通じ、障害のある方や
保護者の皆さまと直に接しながら、
私たちも研鑽を積んでいきたいと思えます。

お困りのこと、お気づきの点はお気軽にお尋ねください。
今後ともよろしく申し上げます。

愛知県医療療育総合センター中央病院
歯科衛生士一同

